

## 世界でいちばん〇〇〇 ～マイ物語を作ろう～

指導者 森口 結香

### 1 単元について

- 本単元は、小学校学習指導要領第5学年及び第6学年の「C読むこと」の内容に基づき設定した。学習指導要領には、以下のように示されている。

C (1) エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること。

### (1) 単元観

本単元では、「読むこと」と「書くこと」の複合単元に設定した。物語の基本的な構成である「設定」「展開」「山場」「結末」を理解し、物語全体がどのような構成で描かれているのかをとらえる力を付けることをねらいとしている。その際、「B書くこと」の言語活動例「ア 経験したこと想像したことなどを基に、詩や短歌、俳句をつくったり物語や随筆を書いたりすること。」を具体化した「物語の基本構成を知り、展開や山場のおもしろさが伝わるように物語を書く。」という言語活動を位置付ける。

本教材は、「設定」「展開」「山場」「結末」という典型的な四つの部分で構成されている。世界でいちばんやかましいことを自慢していたガヤガヤの町が、王子様の誕生日を機に、世界でいちばん静かで平和な町であることを自慢する町に変化するという内容である。題名とは正反対の結末によって、読者に物語の意味について改めて考えさせるものになっている。この教材では、王子様と係る王様や全世界の人々との関係や心情の変化を、物語の構成に沿って学習することによって描写のおもしろさをとらえていくことができる。

### (2) 児童観

4月教材「だいじょうぶ だいじょうぶ」では、登場人物の心情を想像しながら意欲的に読み進めることができた。読み取ったことをもとに、自分の思いや考えが伝わるように音読したり、友達の音読を聞き、人物の心情について感じたことを交流したりすることができた。

#### 思考力・表現力の実態

「だいじょうぶ だいじょうぶ」に込められた思いの違いについて考える活動では、叙述をもとに理由付けをしながら音読方法を話し合うことができた。しかし、文章の一部分の叙述から人物の心情を読み取ることはできるが、文章全体を通して人物の心情の変化を読み取ることはまだ十分でない。また、標準学力調査の結果を見ると、「読む」「書く」領域ともに全国平均を上回っている。しかし、授業中や作文の宿題でも、構成を意識して自分の思いを書くことに課題が見られる。これは、構成を意識して提示された条件に合った文章を書く力が弱いからだと考えられる。

### (3) 指導観

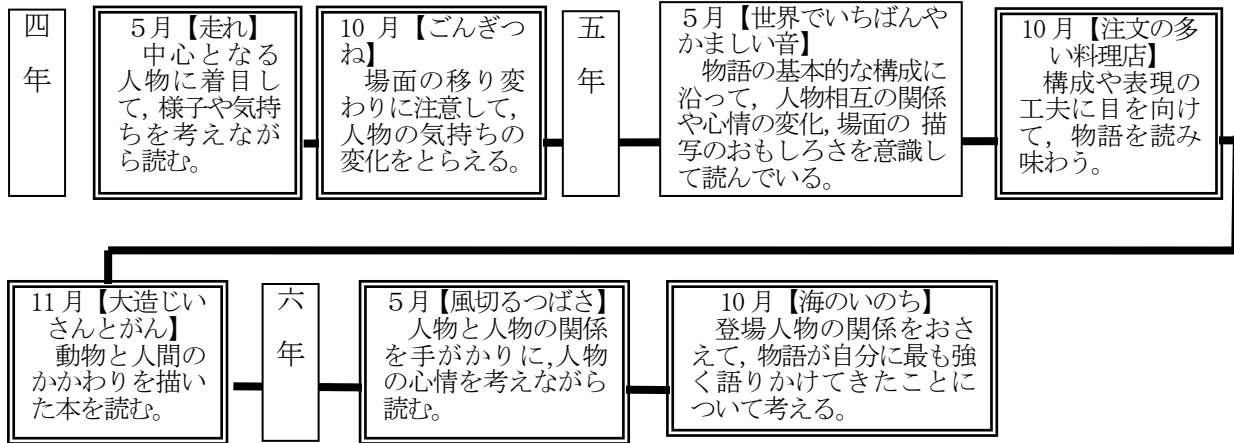
導入では、教師の創作した物語(設定部分)を聞いて、自分も物語を書いてみたいという意欲を引き出した。第二次では、物語の基本的な構成を知り、このことを意識して自分の物語の構成メモを書く活動を進めていく。その際、「展開」や「山場」の特徴を理由づけて発表し合う話し合い活動を仕組むことで、主体的な児童の姿を目指したい。

最も大きな変化がおこる「山場」の部分では、主人公の変容とその理由を教材文と教師の創作物語を比較しながら考えさせる。また、「設定」と「結末」を比べることで、町の人々の変化にも気付かせたい。「展開」の特徴を理由づけて発表し合う話し合い活動を仕組むことで、主体的な児童の姿を目指したい。第三次では、構成メモをもとに家庭学習と関連付けてマイ物語を書き進める。マイ物語を書くことにより、本を読む観点が確かになり、より意欲的に読書活動をすると考えられる。

### (4) 単元でめざす児童の姿

- 構成のおもしろさに興味をもって物語を読み、進んで自分の物語を書こうとしている。  
(関心・意欲・態度)
- 物語の構成や反復表現の効果、擬音語のおもしろさをとらえて人物相互の関係や心情の変化、場面の描写のおもしろさを意識しながら読むことができる。  
(読むこと)

## 2 領域「読解」の系統



## 3 単元の評価規準

	国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 興味を持って物語を読み、構成をとらえようとしている。</li> <li>○ 構成のおもしろさに興味をもって物語を読み、自分の物語を書こうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 物語の基本的な構成に沿って、人物相互の関係や心情の変化、場面の描写のおもしろさを意識して読んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 比喩や反復などの表現の工夫に気を付けて読んでいる。</li> </ul>

## 4 本単元において育成しようとする資質能力とのかかわり

本単元において、物語の構成を読み取るために「マイ物語」を作る活動を通して、物語の基本的な構成を捉えたり、場面の展開に即して人物の変化を読みとったりすることで、叙述に基づいた自分の読み方や読みの根拠となる考えを交流して、課題発見・解決力（スキル）を育成することができる。と考える。

## 5 指導計画（全7時間）

次	学習活動	評価基準 (評価方法)	資質能力の評価 (評価方法)
一	<p><b>課題の設定</b></p> <p>世界でいちばんやかましい音」の全文を読み、あらすじをつかみ、初発の感想を書く。 教師の創作した物語（設定部分）を聞いて、マイ物語を作るというめあてをもち、学習の流れを知る。(1)</p>	<p>興味を持って物語を読み、構成をとらえようとしている。【関意態】(ノート)</p>	<p>「マイ物語」を作るための学習問題を考えて適切に表現している。(行動観察)</p>
二	<p><b>情報の収集</b>      <b>整理・分析</b></p> <p>物語の基本構成を知り、それぞれの部分の出来事を整理して「設定」「展開」「山場」「結末」に分ける。(1) 4つの部分のつながりに気を付けて、物語のあらすじをまとめる。(1)</p> <p>「設定」と「結末」の部分と比較し、物語全体の構成や役割を考える。教師の創作物語（結末部分）を聞く。 「展開」と「山場」の部分の役割を考えながら読む。(1)</p> <p>「世界でいちばんやかましい音」を基に、教師の創作した物語の「山場」の構成とその役割について考え、「山場」に必要なポイントをつかませる。(1) (本時5/7)</p>	<p>物語の基本構成を元に、場面を考えながら4つの部分に分けている。 【読む】(ワークシート) つながりに気を付けて、物語のあらすじをまとめている。【読む】(ワークシート) 登場人物の心情の変化を読み取り、話し合いを通して考えを深めている。 【読む】(ワークシート) 文章全体の構成の効果を意識しながら構成メモを書いている。 【書く】(ワークシート)</p>	<p>教科書教材と教師の創作物語を比較して、叙述に基づいた自分の読み方や読みの根拠となる考えを交流している。(ノート・行動観察)</p>
三	<p><b>まとめ・創造・表現</b></p> <p>物語の構成を意識しながらマイ物語を創作する。(1)</p>	<p>物語の基本構成を元に、場面を考えながら4つの部分に分けてマイ物語を書いている。【書く】(ワークシート)</p>	<p>物語の基本構成を読み取るために行った情報収集の方法や場面と場面とを関連付けて読んだ思考方法について振り返っている。(ノート・行動観察)</p>
四	<p><b>ふりかえり</b></p> <p>できあがった物語を友達同士で交流する。(1)</p>	<p>友達の作品のよさを話したり書いたりしている。 【関意態】(発言・ワークシート)</p>	

## 7 本時の展開

### (1) 本時の目標

「世界でいちばんやかましい音」を基に、物語を構成する部分の役割を考えながら、「山場」の役割を考えることができる。

### (2) 観点別評価規準

「世界でいちばんやかましい音」の展開に即して、創作物語の「山場」の展開について話し合いを通して考えを深めている。 【読むこと】

### (3) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点（・） 配慮を要する児童への支援（◆）	評価規準（評価方法） 教科の指導事項（○） 資質・能力（★）
1 学習場面を音読し、本時の課題をつかむ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師の創作物語の「設定」「展開」「結末」部分を紹介する。</li> <li>「山場」がなくなったことを知り、展開を考えていくことを確認する。</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     「世界でいちばんやかましい音」を基に、「世界でいちばん明るい町」の「山場」の展開を考えよう。                 </div>		
2 教師の創作物語の「山場」の展開について、自分の考えを班で話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師が考えた悪い例と良い例の展開をもとに、「山場」は、どのような展開が良いか自分の考えをグループで交流させる。</li> <li>班で話し合う際には、ホワイトボードに意見をまとめる。</li> </ul>	
3 班で話し合ったことを全体で交流する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「世界でいちばんやかましい音」で学習した「展開」と「山場」の部分の役割をもとに、この物語の「山場」に必要なポイントを焦点化していく。</li> <li>読み比べの視点として、共通点や相違点、その理由を捉えさせる。</li> </ul>	○ 「展開」と「山場」の役割を考えながら読み取ることができる。（ワークシート）
4 話し合ったポイントを基に、「マイ物語プラン」の「山場」の場面を再思考する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートに書き加えや書き直しをする。</li> <li>「マイ物語プラン」のどこをどのように直したのか発表する。</li> </ul>	
5 振り返りと次時の確認をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>今日の学習で分かった「山場」を書くポイントをもとに、マイ物語を書く時に生かす。</li> </ul>	★ 教科書教材で学習したことを生かして、教師が創作した物語の「山場」を考える活動を行っている。

## 5-1 国語科

### 「世界でいちばんやかましい音」

(中心の発問) 創作物語の「山場」の場面の展開を考えよう。

#### 叙述

- ①人々は、明かりを消すことをしませんでした。
- ②世界でいちばん明るい町
- ③王子様は、夜が来ることをたいそうこわがっていて、ねる時は部屋中の明かりをつけないと、ねむることができませんでした。
- ④王子様の周りにはいつも電気の光がついていたのです。
- ⑤世界でいちばん明るい光が見たい。
- ⑥王子様の誕生日の時刻は夜中の1時でしょ？その時刻にそんなに明るくしてしまったら、ねている子どもが起きてしまうわ。だから、うちはつけるのはやめましょうよ。
- ⑦やがて、世界中の人たち、おひざ元のピカピカの町の人たちさえ、その時が来たら、明かりをつけるふりをして、ほかの人がつける明かりを見ようと、ひそひそ言いかわすようになりました。
- ⑧わたし一人くらいつけなくなたって、分からないわ。

#### 理由付け

- ① ②「設定」場面では、とても明るい町だったから、「山場」場面では、町が暗くなると思う。
- ③④「世界でいちばんやかましい町」で話し合ったように、「山場」の場面では、王子様の気持ちが変わると思う。
- ③④「世界でいちばんやかましい町」の時は、王子様は初めて自然の音を聞いたから、この「世界でいちばん明るい町」の話でも、自然の何かに見とれて、それを気に入ると思う。
- ⑥「世界でいちばんやかましい町」では、一人のおくさんが「ほかの人といっしょに口だけは開けて、声は出さないでいよう。」とだんなさんに話したことがきっかけで、ちんもくになった。この物語も同じ理由で、仕事は人にまかせて、自分はその結果だけを楽しもうとしたと思う。
- ①⑤⑥⑦⑧これまで、明かりを消すことをしなかった町は、一人のおくさんの思いつきをきっかけに、必要のない時は明かりを消して夜は暗い町に変わったと思う。

#### めざす児童の姿

- 「山場」の場面は、何かが起こることによって、大きく変わる場面である。
- この物語の場合、「山場」の場面には、町の様子・登場人物の変容とその理由が必要である。

#### 【子どもの言葉】

- 「世界でいちばんやかましい音」で学習したように、「山場」の場面には、王子の変容を書かないといけない。
- 「設定」と「結末」の場面は、町の様子や王子の気持ちが変わるね。
- 王子の気持ちが変わった理由は、「世界でいちばんやかましい音」では、自然の音だったから、このお話しでは「自然の光」になるね。

#### 思考を形成するための手立て

- ・ 「設定」と「山場」の変化を整理して板書する。
- ・ ペアやグループで話す時間をとり、友達と意見を交流しあう。

#### 集団の思考を深めるための手立て

- ・ 教科書教材で学んだことを生かして、教師創作の物語を比較して考えることによって、物語の構成を捉えさせる。
- ・ 「設定」と「山場」の人々の様子を比べ、その変化の理由を問う。
- ・ 発言に対して切り返しの発問をし、児童の思いを引き出す。
- ・ 友達の考えを聞くときは、自分の考えとの共通点や相違点を意識して聞かせる。